



# 梶田の里

八王子市立梶田中学校

令和6年1月10日

学校だより No.13

〔教育目標〕〇進んで学習する人になろう 〇仕事に精を出す人になろう 〇心身ともに健康で思いやりのある人になろう

## 「新たな気持ちでスタートし、実りの年にしよう」 (始業式講話)

校長 関山 一樹

令和5年度の3学期始業式となりました。そして、暦では、令和6年が始まりました。令和6年（2024年）は、どんな年になるでしょうか。皆さんはどんな年にしたいと考えていますか。

ところで、皆さんは今年の干支は何か知っていますか？今年「辰年」となります。辰年は十二支の中では唯一架空の生き物で、陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だといわれています。つまり、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しているそうです。学習や部活、地域での活動等、懸命に努力していることが結果となって表れることを期待したいですね。



3年生は、いよいよ進路決定の正念場を迎えるとともに、義務教育9年間のフィナーレを迎えます。まさに、これまでの努力が花開き実りの時期となります。自分を信じ全力を尽くして悔いのない3か月となることを祈っています。

2年生と1組は校外学習、1年生と1組はスキー移動教室と、各学年、クラスで1年間の集大成となる行事がすぐ目の前に迫っています。これまでの中学校生活で学んできた力と準備してきたことを活かして、大成功と呼べる行事にしてほしいと願っています。新しい年、新たな気持ちで頑張りましょう。

結びとなりますが、今年に入って石川県能登地方を震源とする地震が発生し、最大震度7が観測されました。今回の地震では教育施設にも被害が相次ぎ、多くの学校が1月9日に予定していた新学期のスタートを見送っているそうです。避難所での生活を強いられている生徒も多く、損壊した校舎の修復や通学路の安全確保に時間がかかり、学校生活の再開は見通せない状況です。当然、被災された方の中には受験を控えた生徒や、成人を迎えた方々もいらっしゃるかと思います。

この地震により被災されたすべての方々に、心からお見舞い申し上げたいと思います。

## 3学期始業式を行いました

昨日、体育館にて3学期始業式を行いました。

始業式に先立ち、校歌の練習を行いました。  
今学期から指揮者と伴奏者が3年生から2年生  
にバトンタッチし、

指揮者：                さん（2年3組）

伴奏者：                くん（2年5組）

になり、司会者から紹介がありました。

校長講話（表面参照）に続き、生徒代表の言葉がありました。始業式、終業式などの節目の儀式では輪番で当番学年を決め、代表生徒にスピーチをしてもらっています。今回は1年7組の                くんがスピーチし、大変立派でした。以下に紹介します。



おはようございます。1年7組学級代表委員の                です。

今日からついに3学期ですが、皆さんは冬休みどのように過ごしましたか？初詣に行ったりだとか、お年玉をもらったり、2学期の疲れは癒せましたでしょうか。1年生は3学期スキー教室などがありますが、楽しみにしている人もいますかと思いますが、

まだ休み明けで気分が乗らない人もいるかもしれませんが、ここで問題です。

「休み明けに起きやすいことと言えばなんでしょうか。」皆さんも少し考えてみてください。                正解はけがや忘れ物です。

なぜだろう？私も思ったことがあります。なぜなのか。それは休みと学校との切り替えができておらず、気が緩んでしまっているからです。

皆さんは「油断は禁物」という言葉を知っていますでしょうか？これはかの有名な将軍、独眼竜政宗の異名で知られる伊達政宗の言葉です。「油断は禁物」とは「小さな過ちの積み重ねが大きな過ちを生み出すため、普段から油断は避けるべきだ」という意味です。

きっと戦場でも1つのミスが命取りとなるため、このような言葉が生まれたのでしょう。

1年生にとって3学期は2年生になるための準備期間でもあります。そのため「学校面倒くさいな」ではなく「今日から頑張ろう」という気持ちをもって、しっかりと気を引き締めてから毎日学校生活を送りましょう。

最後に                さんの指揮、                くんの伴奏で校歌を元気よく歌い、始業式は終わりました。

1月は「いく」、2月は「にげる」、3月は「さる」と言われ、3学期はあっという間に終わってしまいます。充実した3学期になるように、1日1日を大切にしていきましょう。